

アンチゴーンヌ

Antigone

Jean Anouilh

2015年 1/10_土-15_木



作: ジャン・アヌイ

翻訳: 芥川比呂志

演出: 栗山民也



美術: 伊藤雅子 照明: 田中弘子 音響: 福澤裕之

衣裳: 西原梨恵 ヘアメイク: 鎌田直樹 演出助手: 坪井彰宏 舞台監督: 米倉幸雄

出演: 演劇研修所第8期生

場所: 新国立劇場Cリハーサル室

入場無料

[アンチゴース]

9月の試演会『親の顔が見たい』、朗読劇『少年口伝隊一九四五』の連続公演、さらに11月末のリーディング公演『五月』を経た新国立劇場演劇研修所第8期生が、ジャン・アヌイの名作『アンチゴース』に取り組みます。演出は演劇研修所長の栗山民也があたり、リハーサル室という密度の濃い空間での公演に挑戦します。

『アンチゴース』はギリシア悲劇、ソフォクレスの『アンティゴネー』の翻案で、執筆された1942年当時ナチス・ドイツに占領されたフランスの対独協力行為に対する批判精神が込められている作品です。それを2015年の現代、これから旅立つ8期生により修了公演として上演します。

ものがたり
エディプ王の二人の息子エテオクルとポリニスは王位を争い、刺し違えてともに死んでしまう。新しく王位についたクレオンは兄エテオクルには盛大な葬儀を執り行い、弟のポリニスは死体をそのままさらし、埋葬するものがあれば死刑せよと命令を下す。

クレオンの息子エモンの婚約者で、エテオクル、ポリニス兄弟の妹アンチゴースは、姉イスメーンの願いやエモンの愛情を振り切り、ポリニスの死体に土をかけに行き、衛兵たちに捕えられる。クレオンの前に引き出されたアンチゴースは、ポリニスのことは忘れて、エモンと幸せに暮らせとのクレオンの換言をきっぱりと断る……。

新国立劇場演劇研修所 第8期生



荒巻まりの



池田碧水



鈴木麻美



滝沢花野



西岡未央



薄広平樹



坂川慶成



永澤 洋



堀元宗一郎

《作品について》

1942年執筆、初演は44年パリ、アトリエ座。日本初演は49年芥川比呂志翻訳・演出による文学座上演。劇団四季では54年以来、2005年までたびたび上演（諏訪正翻訳・浅利慶太演出）されている。また、01年には地人会での上演（芥川翻訳・木村光一演出）もある。

《ジャン・アヌイ》

1910-1987。フランスの劇作家。パリ大学中退後に広告の仕事をしながらか劇作を志す。1929年に執筆した最初の戯曲『エルミーン』が32年に上演され、その後も多様な作風で30作を超える作品を残している。主な作品に『泥棒たちの舞踏会』『ロメオとジャネット』『野生の女』『ユリディス』『メデ』『ひばり』『ベケット—神の名誉』などがある。

【公演日程】

2015年1月

10(土) A 3:00/ B 7:00

11(日) A 2:00/ B 6:00

12(月・祝) B 2:00/ A 6:00

13(火) A 3:00/ B 7:00

14(水) A 7:00

15(木) B 2:00

開場は開演の30分前です。
開演中のご入場・ご着席はご遠慮ください。

※キャストはダブルキャストになります。

A はアンチゴース役 西岡未央、小姓役 荒巻まりの

B はアンチゴース役 荒巻まりの、小姓役 西岡未央
毎公演、8期生全員が出演します。

入場無料（要・事前申し込み、先着順）

詳細はホームページをご覧ください

新国立劇場演劇研修所

<http://www.nntt.jac.go.jp/play/training/>

○車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。
○就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

演劇研修所公演のお知らせ

第8期生修了公演

ミセス・サヴェッジ — 幸せの値段 —

2015年3/4(水)～8(日)

新国立劇場 小劇場

作: ジョン・パトリック 翻訳: 安達紫帆

演出: 山下 悟

●詳細はホームページで発表します

新国立劇場演劇研修所

<http://www.nntt.jac.go.jp/play/training/>

NNTドラマスタジオ 研修所長 | 栗山民也

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うと共に、年次を追って様々な演劇のメソッドや考え方を学んでいきます。その上で緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。

<http://www.nntt.jac.go.jp/play/training/>

★演劇研修所 facebook ページもチェック !!



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

TEL.03-5351-3011 (代)

京王新線(都営新宿線乗入)初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION